

# 令和5年度 第6学年 授業改善推進プラン

台東区立田原小学校

## 1 児童の状況及び実態を踏まえた課題

国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の思いや考えを明確にして、筋道の通った文章を書くこと。</li> <li>文章全体の構成を捉えて、要旨を把握すること。</li> </ul>
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料から問いを見出し、学習問題・学習計画を立てること。</li> <li>資料から分かること・考えられることをまとめること。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>小数や分数、整数の四則計算を正確に行うこと。</li> <li>立式の根拠を説明すること。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>既習内容や生活体験、観察や実験結果から得られたことを基に、より妥当な考えを導き出し、自分の言葉でまとめること。</li> </ul>

## 2 各教科の具体的な授業改善

	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む 指導方法・指導体制の工夫
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的に応じ、順序やまとまりを考えて情報を整理し、自分の思いや考えを適切な言葉で表現する力</li> <li>文章全体の構成を捉えて、要旨を把握し、自分の考えをまとめる力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間12回、型を提示して「お手伝い」「運動会」「係活動」をテーマに小論文を書く学習を行う。</li> <li>ニュース記事の大事なところに線を引いて、要旨をまとめる活動を毎週行う。</li> </ul>
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会的事象を学習問題・学習計画につなげる力</li> <li>資料から分かること、考えられることを捉え、よりよい方法でまとめる力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1人1台端末に児童が問いを見出しやすい資料を提示し、ペアやグループ、全体で共有させながら、学習問題作り等の活動を積極的に取り入れる。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解する力</li> <li>式や図、表、文章を用いて、自分の考えを説明する力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計算能力の向上に向けて、適用問題を定着度に応じて精選し、取り組ませる。未定着の児童には学力向上推進ティーチャーと連携し、個別指導を行う。</li> <li>立式の理由を数直線や図、表、文章などで表現させる活動を必要に応じて取り入れる。また、ペアやグループ、全体で説明する機会を確保する。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>予想や仮説を基に解決方法を発想し、表現する力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>比較対象や条件制御などについて個人やグループで考え、伝え合う時間を確保することで、様々な解決方法を想起させ、自分の言葉で表現させる。</li> </ul>